MD. ネット復職支援・判定プログラム

MD.ネット復職支援・判定プログラムの特徴
<復職プログラム参加者へのメリット>

1. 復職「支援」にとどまらず、復職「判定」を行う

就業規則通りに**就業が可能な状態**であるか判定

2. 様々な視点から病状・業務の回復度を判定し、数値化する

客観的な6つの指標から回復度を判定、どの部分の力が不足しているか特定する

3. 対象者に「気づき」を与え、「葛藤」を一緒に解決する
自分の人生をもう一度見つめ直す

あらゆる課題を通して、仕事に戻ることへの準備（覚悟）が出来ているのか、
元の職場に戻りたいのか、他の道への可能性はあるのか、
自分にとってそれは幸せな選択肢であるのか

4. 自己保健義務の理解と徹底

メンタルヘルス不調や服薬の重要性について理解を深める

MD. ネット復職支援・判定プログラム

MD.ネット復職支援・判定プログラムの特徴
<会社へのメリット>

1. 人事担当者へ予後の予測、会社や現場での配慮点をアドバイス
   不調になりやすい時期、医療的なアドバイスを行う

2. 様々な視点から病状・業務の回復度を判定し、数値化する
   どの程度回復をしているのか、客観的な判定が得られる

3. パフォーマンスを上げて現場に復帰させることが可能
   無駄なコストを軽減することができる

4. 労使トラブルを減らし、リスクヘッジとなる
   「判定」と「支援」で会社としての安全配慮義務を果たすことができる

復職の成功のための5アクション

- 自己保健義務の徹底（研修、職場での気付き）
- メンタルヘルス不調を前提とした就業規則の見直しと修正
- 休職中の管理オペレーションの策定
- 復職基準の徹底
- 文書様式を導入し、「主治医」を引き込む＝ルール化する